

お 知 ら せ

1. 件 名

伊勢湾津波防災シンポジウム
～大規模な津波に対する伊勢湾域の港の防災・減災対策のあり方～

2. 概 要

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から4ヶ月が経過しようとしていますが、その被害状況から、津波の外力が分析され港湾施設の機能や性能について見直しをする必要性が求められています。

伊勢湾地域においても、東海・東南海・南海3連動地震の発生が危惧されており、予想される大規模地震の津波災害に対する、伊勢湾地域の港の防災・減災対策について、ハード面とソフト面の両方から再検証し、地域住民の防災意識の高揚並びに港湾関係者および臨海部立地企業等の防災対応の充実を図るためシンポジウムを開催するものです。

- (1) 日時 平成23年7月7日(木)14:30～17:30
- (2) 場所 名古屋市港文化小劇場
〒455-0014 愛知県名古屋市港区港楽二丁目 10-24
- (3) 主催 中部地方整備局港湾空港部
- (4) 内容
 - ・ 基調講演Ⅰ「東日本大震災の概要と港湾施設の被害」
高橋 重雄 独立行政法人港湾空港技術研究所 理事長
 - ・ 基調講演Ⅱ「伊勢湾域における港の防災の現状、産業防災のあり方」
水谷 法美 名古屋大学大学院 教授
 - ・ パネルディスカッション
「大規模な津波に対する伊勢湾域の港の防災・減災対策のあり方」

3. 資料 : 添付資料あり

4. 公開、取材制限なし

5. 解禁なし

6. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、
名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

[問合せ先(事務局)]

国土交通省中部地方整備局港湾空港部 港湾危機管理官 溝口、港湾空港防災・危機管理課 長谷川

Tel 052-651-6460 fax 052-651-6374

シンポジウムの開催内容

1. タイトル

伊勢湾津波防災シンポジウム

2. サブタイトル

「大規模な津波に対する伊勢湾域の港の防災・減災対策のあり方」

3. 目的

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から4ヶ月が経過しようとしていますが、その被害状況から、津波の外力が分析され港湾施設の機能や性能について見直しをする必要性が求められています。

伊勢湾地域においても、東海・東南海・南海3連動地震の発生が危惧されており、予想される大規模地震の津波災害に対する、伊勢湾地域の港の防災・減災対策について、ハード面とソフト面の両方から再検証し、地域住民の防災意識の高揚並びに港湾関係者および臨海部立地企業等の防災対応の充実を図るためシンポジウムを開催するものです。

4. 主催・後援

主催：国土交通省中部地方整備局港湾空港部

後援：愛知県、三重県、名古屋市、名古屋港管理組合、四日市港管理組合

5. 開催日時

平成23年7月7日(木) 14:30～17:30

6. 開催場所

名古屋市内港区文化小劇場(ホール 350席)

名古屋市港区港楽二丁目10番24号(TEL052-654-8214)

アクセス:地下鉄名港線「港区役所」駅から徒歩3分

7. プログラム

14:30～14:40 オープニングビデオ(10分)

14:40～14:45 主催者挨拶(5分)

14:45～15:20 基調講演Ⅰ(35分)

15:20～15:50 基調講演Ⅱ(30分)

休憩(10分)

16:00～17:30 パネルディスカッション(90分)

■オープニングビデオ上映

タイトル：東日本大震災の記録(津波の脅威)

■基調講演Ⅰ

タイトル：東日本大震災の概要と港湾施設の被害

講演者：高橋 重雄（独立行政法人港湾空港技術研究所 理事長）

■基調講演Ⅱ

タイトル：伊勢湾域における港の防災の現状、産業防災のあり方について

講演者：水谷 法美（名古屋大学大学院 教授）

■パネルディスカッション

「大規模な津波に対する伊勢湾域の港の防災・減災対策のあり方」

出演者

コーディネーター

・伊藤 達雄（愛知工業大学客員教授・三重大学名誉教授）

パネリスト

・高橋 重雄（独立行政法人港湾空港技術研究所 理事長）

・水谷 法美（名古屋大学大学院 教授）

・松尾 年巳（名港海運株式会社 取締役副社長）

・服部 明彦（名古屋市役所 住宅都市局参事）

・春日井 康夫（中部地方整備局 港湾空港部長）

8. その他

入場無料、参加人員300名程度

伊勢湾津波防災シンポジウム

「大規模な津波に対する伊勢湾域の港の防災・減災対策のあり方」

東日本大震災を踏まえ、伊勢湾地域で発生すると予測されている東海・東南海・南海の3連動地震による大規模な津波災害に対し、ハード面(港湾施設の防護機能等)とソフト面(避難対策等)の両方から今後の防災・減災対策のあり方について考えていきます。

**入場
無料**

開催日：平成23年7月7日(木)

14:30~17:30

開催場所：名古屋市港文化小劇場

※住所・地図は裏面をご覧ください。

プログラム

14:30 開会

オープニングビデオ
「東日本大震災の記録(津波の脅威)」上映

14:40 主催者挨拶

岩立 忠夫 中部地方整備局 副局長

14:45 基調講演

1.「東日本大震災の概要と港湾施設の被害」

高橋 重雄 独立行政法人港湾空港技術研究所 理事長

2.「伊勢湾域における港の防災の現状、
産業防災のあり方について」

水谷 法美 名古屋大学大学院教授

15:50 休憩(10分)

16:00 パネルディスカッション

テーマ「大規模な津波に対する
伊勢湾域の港の防災・減災対策のあり方」

コーディネーター

・伊藤 達雄 愛知工業大学客員教授・三重大学名誉教授

パネリスト

・高橋 重雄 独立行政法人港湾空港技術研究所 理事長

・水谷 法美 名古屋大学大学院教授

・松尾 年巳 名港海運株式会社 取締役副社長

・服部 明彦 名古屋市役所 住宅都市局参事

・春日井 康夫 中部地方整備局 港湾空港部長

17:30 閉会

出演者プロフィール



伊藤 達雄 (いとう たつお)

愛知工業大学客員教授・三重大学名誉教授

理学博士。専門は都市地理学、地域政策、環境政策。三重大学教授・人文学部長、シカゴ大学招聘准教授、四日市大学教授、名古屋産業大学学長等を歴任。東京教育大学(筑波大学)大学院修了 愛知県岡崎市出身。



高橋 重雄 (たかはし しげお)

独立行政法人港湾空港技術研究所 理事長

運輸省港湾技術研究所水工部耐波研究室長、特別研究官等を経て、平成13年度より独立行政法人港湾空港技術研究所海洋・水工部長。その後総括研究官、津波防災研究センター長等を経て平成23年7月より現職。東京工業大学客員教授等併任。名古屋大学工学部土木工学科卒 岐阜県出身。



水谷 法美 (みづたに のりみ)

名古屋大学大学院教授

工学博士。専門は海岸工学、海洋工学、水工水理学。名古屋大学助手、オレゴン州立大学工学部客員助教授、名古屋大学大学院助教授を経て平成14年より現職。名古屋大学大学院卒 三重県出身。



松尾 年巳 (まつお としみ)

名港海運株式会社 取締役副社長

現在、名古屋船舶(株)セントラルシッピング(株)取締役社長、名海運輸業(株)名古屋ユニテッドコンテナターミナル(株)等取締役。名古屋港運協会ターミナル部会部会長。大島商船高等学校卒 広島県出身。



服部 明彦 (はっとり あきひこ)

名古屋市役所 住宅都市局参事(みなと・歴史まちづくり担当) 名古屋市計画局街路計画課、施設計画課等を経て、健康福祉局クオリティライフ城北推進室長、住宅都市局臨海開発推進室長、都市計画課長、平成22年4月から現職。金沢大学工学部土木工学科卒 滋賀県出身。



春日井 康夫 (かすがい やすお)

中部地方整備局 港湾空港部長

港湾技術研究所、港湾局、第三港湾建設局、福岡市役所等を経て、平成13年より中部地方整備局広島港湾空港工事事務所長、その後港湾局、航空局を経て平成21年7月より現職。名古屋工業大学土木工学科卒 愛知県出身。

主催

国土交通省中部地方整備局港湾空港部

後援

愛知県、三重県、名古屋市、名古屋港管理組合、四日市港管理組合

伊勢湾津波防災シンポジウム 参加申込書

◆参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、FAXまたはメールで下記までお申込み下さい。

FAX:052-651-6374 E mail:hasegawa-m852a@pa.cbr.mlit.go.jp

お申込先:国土交通省中部地方整備局港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課 宛

お申込み締切日:平成23年7月6日(水) ※事前にお申込みをお願いします。

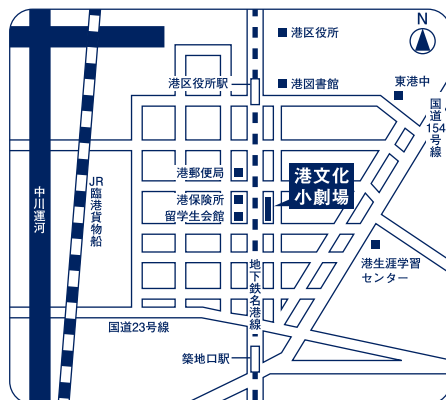
組織名	
連絡E-mail	
電話番号	FAX番号

氏名	役職

※事前に参加申込書の提出が無くても入場は可能です。

シンポジウム会場案内

名古屋市港文化小劇場
名古屋市港区港楽
二丁目10番24号
TEL : 052-654-8214
FAX : 052-654-8215



【会場へのアクセス】

- ・地下鉄名港線「港区役所」下車
1番出口を南へ徒歩3分
- ・市バス 金山25号系統、幹築地1号系統、
高畑13号系統、名港13号系統「港郵便局」下車すぐ
- ・駐車台数 26台 料金(1日1回)普通自動車300円

※できる限り公共交通機関でおいで下さい。

お問合せ

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部
港湾空港防災・危機管理課
TEL : 052-651-6460 (担当:長谷川)